

円借款「エチオピア総合運輸プログラム（フェーズ1）におけるジンマ - チダ間及び  
ソド - サウラ間道路改良事業（ジンマ - チダ間）」起工式

2021年2月23日、南部諸民族州チダ町において、円借款「エチオピア総合運輸プログラム（フェーズ1）におけるジンマ - チダ間及びソド - サウラ間道路改良事業（ジンマ - チダ間）」起工式がアビィ首相、デメケ副首相兼外務大臣等の臨席の下、開催されました。

本事業は、96億5,500万円を限度とする円借款で、エチオピア南西部オロミア州ジンマ市と南部諸民族州チダ町間（約80km）の砕石舗装道路をアスファルト・コンクリート舗装道路に改良するもので、雨季等でも通行可能な道路に整備され、所要時間の短縮化と通行量の増大により、農業生産が盛んな地域の物流を活性化するとともに、地域住民の社会経済サービスへのアクセスを向上するものです。

引渡式において、伊藤大使は「本事業は TICAD7 において約束されたものであり、エチオピアが推進する経済改革に資するものである。」と祝辞を述べました。また、アビィ首相や地元の代表者から我が国の支援に対する謝辞が述べられました。



伊藤大使の挨拶



伊藤大使とアビィ首相



起工記念碑の設置



記念碑